

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要					
事業開始年度	S46年～		根拠法令・例規等	備前市補助金等交付規則	
総合計画	大項目	05	生活環境政策「快適・活力」	問	担当課(室)
	中項目	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち	合	職・氏名
	小項目	27	商工業、海運業の振興	先	職・氏名
事務事業名	02	地域振興活性化事業	電	0869-64-2228	このシート作成に要した時間
					4.0 時間

事業の目的		
対象(誰・何に対して)	事業者、商工団体	
目的(何のために)	地域活性化につながるイベントを実施、支援することにより市外観光客の増員、地元商店街の売上増を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地元商業、水産物のPRを各種イベントを通じて行い、地域活性化につなげる。	

事業の実績				
細事業名	事業の説明	優先度		
備前まつり補助事業	備前まつり実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、備前まつりに要する経費の一部を補助する。	○		
ひなせみなとまつり補助事業	ひなせみ祭り実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、ひなせみなとまつりに要する経費の一部を補助する。	○		
サマーフェスティバル補助事業	吉永町サマーフェスティバル実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、サマーフェスティバルに要する経費の一部を補助する。	○		
地域まつり補助事業	三石夏まつり実行委員会に対し、地域の活性化を目的として、三石夏まつりに要する経費の一部を補助する。	○		

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	直接事業費	千円	5,215	5,206	5,152
	必要人員費	人	0.65	0.62	0.67
	事業費計	千円	10,641	9,991	10,612
決算額	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
	その他(一般財源)	千円	10,641	9,991	10,612
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標名	説明	人	92,000	81,000	74,500
対前年比	%	%	92.0%	88.0%	92.0%
活動コスト	円	円	10,641,000	9,991,000	10,612,000
単位当たりコスト	円	円	116	123	142

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)		124,000	124,000	85,000	80,000
	実績値(B)		92,000	81,000	74,500	到達目標値
	達成率(B/A)		74.19%	65.32%	87.65%	85,000

成果指標設定の考え方・式や説明

継続開催イベント其々の来場者数のアップ

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	市民からの要望の高い事業ではあるが、まつりのあり方、統廃合について協議していく必要がある。						

総合評価		
地元(市民)からの要望が高く、かつ関心の高い事業であるが、合併から9年が経過している。今後、各まつりの実行委員会等により事業の必要性やまつりの統廃合について検討する。	総合評価	C

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	平成26年度の方向性が決まれば、その方向性に向けて実施する。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな